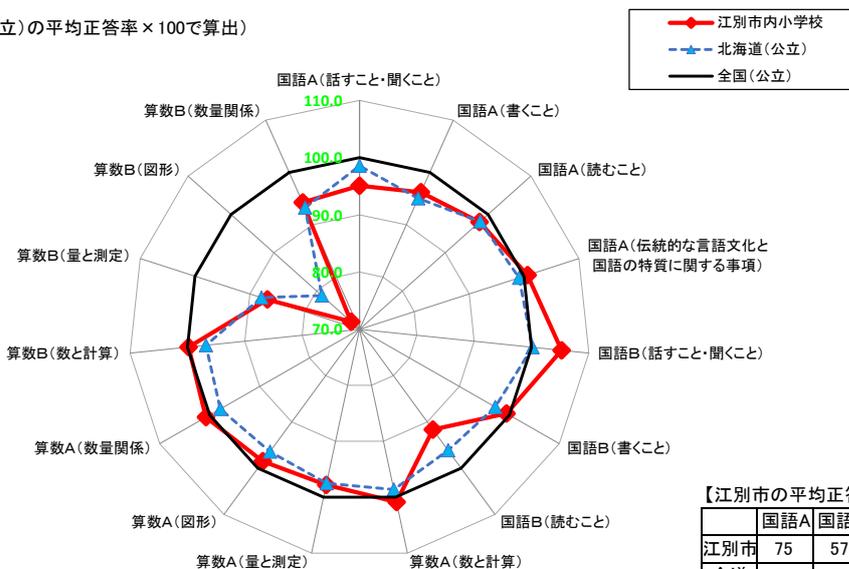


■江別市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:18校、児童数:912人)

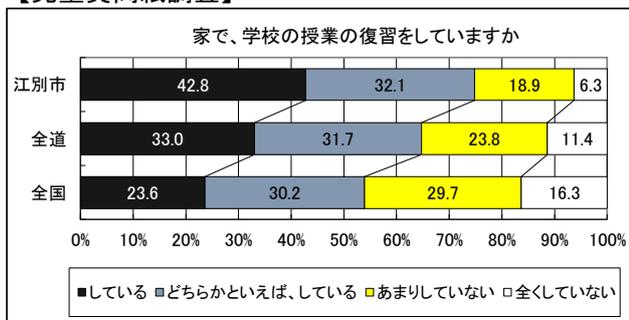
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

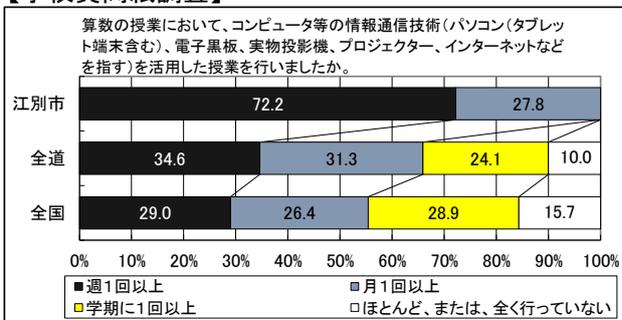
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 算数Aにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「数量関係」で全国を上回り、「量と測定」「図形」で全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で、学校の授業の復習をしていると回答する児童が多いことから、基本的な学習内容の確実な定着が図られ、その結果、国語A、算数Aで全国を上回ったと考えられる。 ○ ICT環境が充実し、積極的に授業で活用する学校が増えたことにより、児童の学習意欲の向上や学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業において、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用した授業を週1回以上行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

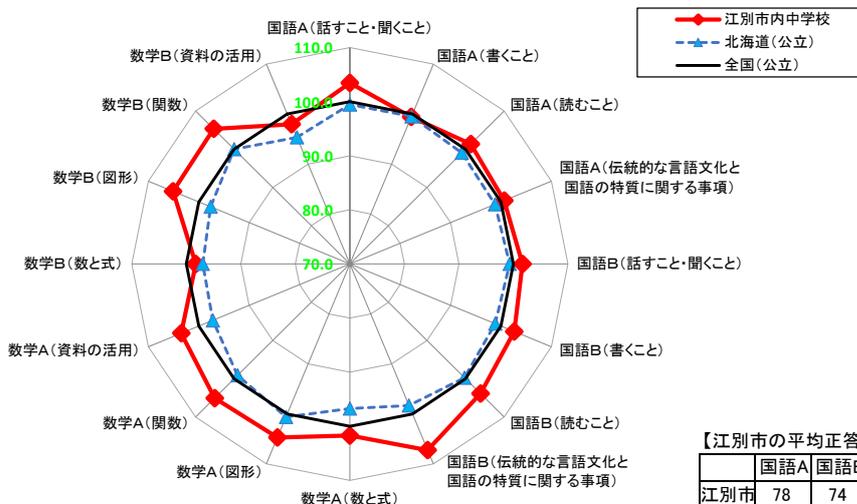
【江別市の学力向上策】

- ◎ T・Tによる指導や放課後・長期休業中の補足的な学習サポートなど、学習支援の充実
- ◎ 全学校・全学級への電子黒板の配置やデジタル教科書の整備など、学校のICT環境の充実
- ◎ 教職員セミナー(夏期・冬期)や小学校外国語活動研修会など、研修事業の実施
- ◎ 学校改善プランについてのヒアリング及び指導助言

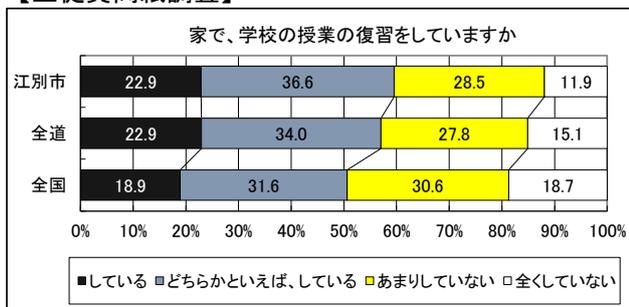
■江別市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:8校、生徒数:989人)

【教科全体の状況】

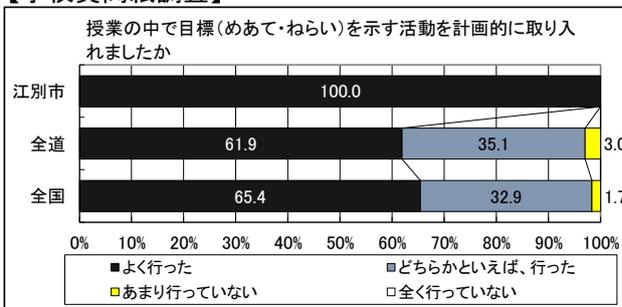
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A・Bにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 数学A・Bにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「図形」「関数」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家で、学校の授業の復習をしていると回答する生徒が多いことから、学習内容の確実な定着が図られ、その結果、国語A・B、数学A・Bで全国を上回ったと考えられる。 ○ すべての学校で、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたことにより、生徒の学習意欲の向上や学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 	

【江別市の学力向上策】

- ◎ T・Tによる指導や放課後・長期休業中の補足的な学習サポートなど、学習支援の充実
- ◎ 全学校・全学級への電子黒板の配置やデジタル教科書の整備など、学校のICT環境の充実
- ◎ 教職員セミナー(夏期・冬期)など、研修事業の実施
- ◎ 学校改善プランについてのヒアリング及び指導助言